

## 「情報公開文書」

研究課題名：腹腔鏡下婦人科手術術後のPONVと術後合併症に対するオンダンセトロン（5-TH3受容体拮抗薬）の効果の検討

倫理審査担当：東京赤坂地区倫理審査委員会

承認日：西暦2024年11月21日 承認番号：24-TA-084

成田病院許可：承認日西暦2025年3月12日 整理番号24-H-42

### 1. 研究の対象

2020年4月～2024年6月末の期間で、国際医療福祉大学成田病院で婦人科腹腔鏡手術を受けた方

### 2. 研究目的・方法

腹腔鏡下婦人科手術患者はPONV（術後吐き気・嘔吐）の危険因子を有し、PONVの予防と治療が重要となります。本邦では2021年8月30日よりオンダンセトロンの使用が術後の消化器症状に対して保険適用となり、オンダンセトロンのPONVに対する有効性は多数報告されています。成田病院では、2022年からオンダンセトロンの使用が保険適用になり、オンダンセトロンを使用する麻酔科医師が増加しています。そこで、本研究では成田病院で腹腔鏡下婦人科手術患者のPONVと術後の飲水開始時期、食事摂取量、離床に対するオンダンセトロンの効果の検討を目的として実施いたします。

研究期間 2025年3月31日～2026年3月31日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、体重、BMI、主病名、既往歴、手術時間、麻酔時間、術後の吐き気、嘔吐の状況等

本研究で得た情報から施設や個人が特定されるような情報があった場合でもすべて匿名化して取り扱います。

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

調査への協力が得られない場合も、不利益が生じることはありません。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

本研究に関するお問い合わせ（本研究への協力に同意されない場合を含む）

連絡先：：国際医療福祉大学成田病院

住所：千葉県成田市畑ヶ田 852

電話：0476-35-5600

担当者の所属・氏名：国際医療福祉大学成田病院 看護師

国際医療福祉大学大学院

国際医療福祉研究科 保健医療福祉学専攻

看護学分野 周麻酔期看護学領域

畔蒜 唯那

研究責任者：国際医療福祉大学大学院

国際医療福祉研究科 保健医療福祉学専攻

看護学分野 周麻酔期看護学領域

水戸部 優太